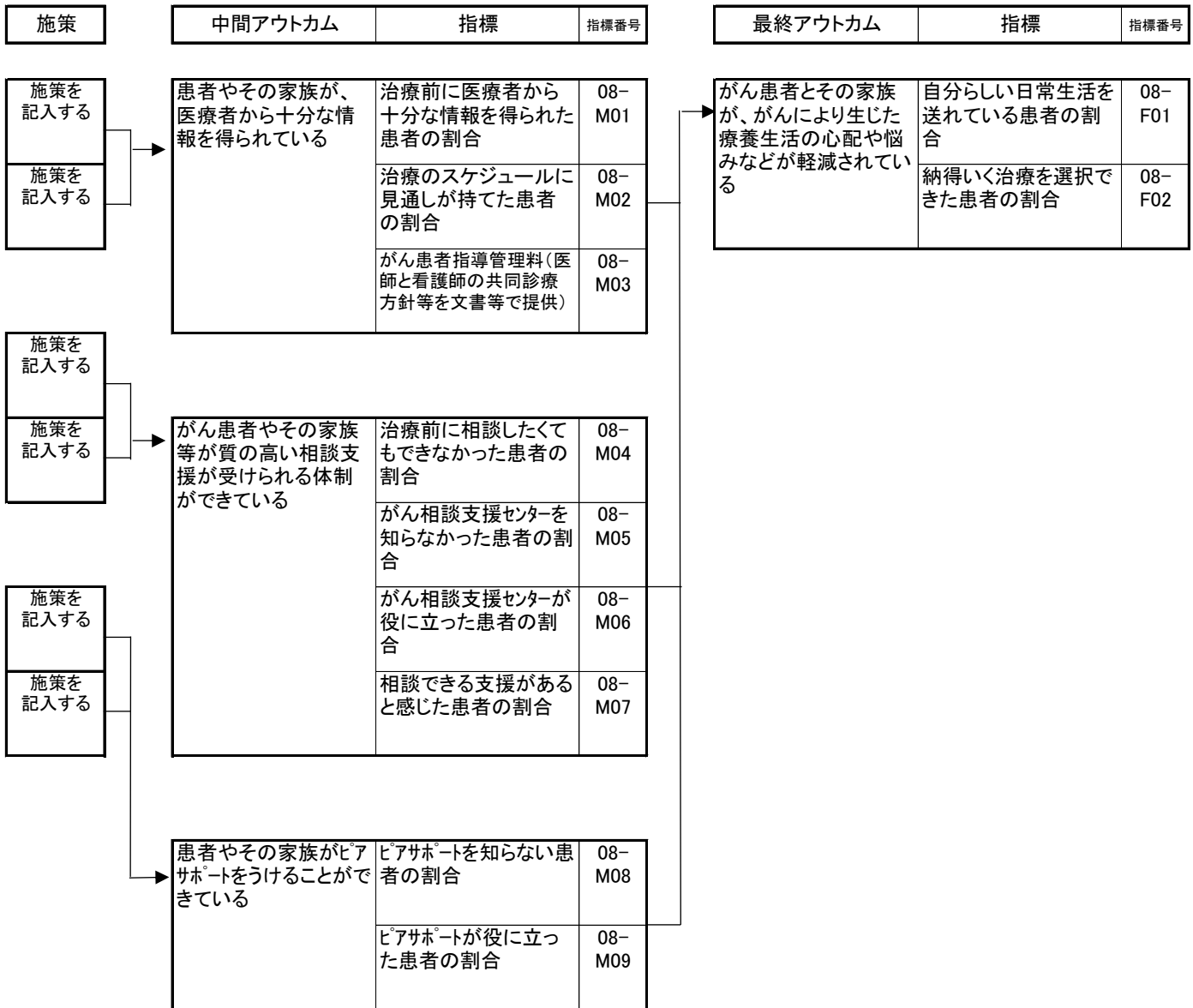


分野 8. 相談支援および情報提供

●ロジックモデル



●指標リスト

指標番号	指標名	指標内容	SPO	情報源	現状値	目標値
08-F01	自分らしい日常生活を送れている患者の割合	「現在自分らしい日常生活を送れていると感じる」に対し、とても/ある程度そう思う、と回答した患者・家族の割合	O	厚生労働省患者体験調査 成人問35-7		
08-F02	納得いく治療を選択できた患者の割合	「がんの診断から治療開始までの状況を総合的に振り返って、納得いく治療を選択することができた」に対し、とても/ある程度そう思う、と回答した患者・家族の割合	O	厚生労働省患者体験調査 成人問15-2		
08-M01	治療前に医療者から十分な情報を得られた患者の割合	「『がんの治療』を決めるまでの間に、医療スタッフから治療に関する十分な情報を得ることができた」に対し、とても/ある程度そう思う、と回答した患者・家族の割合	O	厚生労働省患者体験調査 成人問15-1		
08-M02	治療のスケジュールに見通しが持てた患者の割合	「治療スケジュールの見通しに関する情報を十分得ることができた」に対し、とても/ある程度/ややそう思う、と回答した患者・家族の割合	O	厚生労働省患者体験調査 成人問20-1		
08-M03	がん患者指導管理料(医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供)	がん患者指導管理料(医師と看護師の共同診療方針等を文書等で提供)・標準化レセプト出現比(NDB-SCR)	P	がん対策地域別データ集、NDB-SCR表、262-264(内閣府、医療提供状況の地域差、NDB-SCR)		
08-M04	治療前に相談したくてもできなかった患者の割合	「がんと診断されてから治療を始める前に、病気のことや療養生活に関して誰かに相談することができましたか」に対し、「相談が必要だったが、できなかった」と回答した患者の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問12		
08-M05	がん相談支援センターを知らなかった患者の割合	「がん相談支援センターを知っていますか」に対し、知らないと回答した患者・家族の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問31		
08-M06	がん相談支援センターが役に立った患者の割合	がん相談支援センターを利用した人のうち、とても/ある程度/やや役に立ったと回答した患者・家族の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問31-a9		
08-M07	相談できる支援があると感じた患者の割合	「がん患者の家族の悩みや負担を相談できる支援・サービス・場所が十分ある」に対し、とても/ある程度/ややそう思うと回答した患者・家族の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問30-2		
08-M08	ピアサポートを知らない患者の割合	「ピアサポートが何かを知っていますか」に対し、知らないと回答した患者・家族の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問32		
08-M09	ピアサポートが役に立った患者の割合	ピアサポートを利用した人のうち、とても/ある程度/やや役に立ったと回答した患者・家族の割合	P	厚生労働省患者体験調査 成人問32-a9		